



みてたんせ

〒019-0508 横手市十文字町十五野新田字増田道東19番地

☎ 0182-23-6777・FAX 0182-42-2165



三月(弥生)になりました

三重地区交流センター
センター長 高橋 信雄

三重地区の皆さまお変わりありませんでしょうか。

春3月の時期は公私共に何かと気忙しい月で、卒業式や転勤、そして年度替えの各種総会等など実に忙しいですね。今年は少な目に降っていた雪も、いつの間にか平年並みに積もってしまいました。雪降ろしに毎朝の除雪と大変な苦勞をなされたこととご察しいたします。

先月2月8日、9日に三重地区交流センターにおいて第32回あきた十文字映画祭が開催されました。とても見ごたえのある7作品の上映でした。映画祭スタッフ及び関係者の方々による手作りの映画祭でしたが、事務局及び関係者が一丸となって開催にあたり苦心惨憺の跡がうかがわれました。三重地区交流センターで初めて行われた映画祭でしたが、延べ700人が来場されました。是非来年度も三重地区交流センターで開催していただければと思います。

さて、今年度を振り返ってみると10月1日の開館式、10月26日のセンター祭りと大きな事業が行われ、その他従来の事業を重ね執り行いました。「光陰矢の如し」のとおり歳月の経つのは早いものです。来年度に向けて進むべき道を三重地区交流センターと共に住民一体となって考え、皆さまのご指導ご協力のもと進めて参りたいと思います。どうか来年度も宜しくお願いいたします。



～ 季節ごよみ「春 分」～

春分は二十四節気のひとつ。二十四節気は太陽の動きをもとに一年を二十四分割した暦で、時候ごとにふさわしい名前が付けられています。

春分は一年の始まりの季節で、皇室の行事「春季皇霊祭(しゅんきこうりょうさい)」という祭日が名前の由来だと言われているそうです。

太陽が黄道上の「春分点」を通過した日を「春分日」と呼び、その日から春分が始まりますが、この「春分日」を現在の「春分の日」と定めているそうです。春分日は昼と夜の長さがまったく同じになり、この日を境に昼がだんだん長くなっていき、夜が短くなる季節の節目となる日。

冬の終わりを告げ春の訪れが感じられるこの日を、昔から人々は自然に感謝し、春を祝福する日として祝っていたのです。

(参考：じゃらんニュース)



★令和6年度三重地区交流センター運営協議会全事業 無事終了！

今年度の9つのセンター事業は、おかげさまで無事終了することができました。
来年度も地域のみなさんの安心安全な生活と健康増進、親睦交流や教養を深めるための様々な事業を予定していますので、楽しみにしてください。



★4月～12月 健康麻雀講座



★6/1(日)健康ウォーキング



★7/14(日)三重地区交流登山



★10/20(日)野球大会



★10/26(日)かぼちゃランタン作り講座



★10/26(日)センターまつり



★12/15(日)防災について学ぶ会



★1/19(日)バレーボール交流会



★2/2(日)歴史めぐり 増田の内蔵見学

お知らせ



体育館および卓球室を
毎週月曜日 9時～17時
無料開放しています。

★卓球、バドミントン、バスケット
ボール、ウォーキング等、健康
づくりに御利用ください。

★図書コーナーは、読書、休憩の他
ミーティング等にも使用できます
(無料)